

地域研究科 6期前期研究テーマ R7.4-9.3

＜成果のイメージ＞

基盤研究

基盤研究1	『中山間地域における人口対策のために必要な枠組の研究』	○人口調査、地域実態調査の実施と中山間地域の状態のマクロ分析 ○子育て世代定住の観点から充実している生活条件や弱い生活条件の診断手法の研究(住まい、生活機能、働く場、保育・教育インフラ等) ○子育て世代の定住条件の診断手法の開発
基盤研究2	『中山間地域における次世代の人才培养』	○若い世代が活躍するために必要な地域の受入体制、仕組みの研究 ○小さな拠点づくりに取り組む地域での展開手法
基盤研究3	『地域内外の関わり増大と連携・協働へ向けた基盤整備』	○出身者などの人材が地域外から関わりやすい活動の把握や繋がりの強化へ向けたアプローチ方法の研究 ○地域外の人材との関わり・繋がり創出モデルの構築

次期実装研究へ

実装研究

実装研究1	『地域アセスメントシートの市町村への実装と効果的な利用方法の開発』	○『地域アセスメントシート』(ツール)を用いた地域の状態の効率的な把握方法の導入と、政策設計・地域づくり支援での利用実例づくり
実装研究2	『出身者調査を用いた地域活動への効果的な利用方法の開発』	○『出身者把握調査』(ツール)を用いて市町村、地域ごとの出身者・関係人口の掘り起こしと、地域課題対応での関係人口との連携の実例づくり
実装研究3	『若者のシビック・プライド意識をより高める育成手法の開発』	○『地域の学びを活かしたコミュニティマネジメント』(テキスト)を用いた、若い世代対象のふるさと教育の展開、次世代の担い手確保の実例づくり
実装研究4	『地域防災を基点とした共助体制の構築』	○『地域防災体制づくり手法』の各地域の小さな拠点づくり等地域づくりへの導入実例づくり
実装研究5	『集落・自治会の役の整理の促進手法の開発』	○これまでの集落研究、地域運営組織研究の蓄積を踏まえた、自治会等の役の整理の進め方の開発と推進実例づくり
実装研究6	『田舎くらし設計を利用した効果的な定住支援体制の構築』	○『田舎くらし設計』(ツール)を用いた農林業など産業分野での新規就労支援や地域おこし協力隊の定着支援の仕組みづくり、実例づくり

より多くの地域・市町村への実装へ

総合研究
(主に本科関与)

総合研究1×鳥獣対策科	『持続性のある鳥獣対策実施体制づくりの手法の研究』	○『元気な地域をつくる鳥獣被害対策ガイドブック』の利用体制構築
総合研究2×農技センター	『半農半Xモデルの家計的持続性の検証と安定化ケースの研究』	○『半農半X定住モデル資料』の作成、利用推進